



泉小学校

コミュニティ・スクールだより

子どもは地域の宝 ～地域とともにある学校～

金沢市立泉小学校コミュニティ・スクール事務局
平成29年12月14日発行 第3号

泉っ子の健康について

12月1日（金）に行われた学校運営協議会では、主に泉小学校の子供たちの健康状態について話し合われました。泉小学校の保健主事から各種健康診断の結果や本校の傾向が報告され、それについて意見交換がされました。そこからは泉小学校の子供たちの生活の様子や課題が見えてきました。



歯科保健について

1日1回でも丁寧な歯磨きを！

泉小学校の子供たちのむし歯保有率は、昨年度（29.6%）より低下し、20.9%でした。しかし、むし歯の治療率は、11月末で80.2%と、特に高学年の治療率が低く、中には、何年も受診していない子もいます。



歯医者さんより



むし歯のある子とない子の差が大きく、ある子は何本もむし歯があるようです。子供への指導が大事なのももちろんですが、家族みんなの意識が重要です。それは、生活習慣がむし歯には影響するからです。むし歯の予防には、1日1回でも丁寧な歯磨きをすること、だらだら食べないことが大切です。むし歯の治療が進まない人には、学校から再度通知を出すともよいでしょう。

視力について

人工光でなく自然光を！

泉小学校の4年生以上の児童の裸眼視力は、全国平均よりも低い子が多いです。特に女子は低い傾向が強いです。裸眼視力が1.0以上の児童の割合は、学年が上がるにつれて低くなり、6年生男子で約40%（全国平均60%）、女子では30%（全国平均約50%）と、男女とも全国平均よりも約20%低くなっています。個人差もありますが、生活習慣も視力に影響しています。アンケートでは、2人に1人はゲームを持っていると答えています。近い距離を注視する時間が長くなっていることや外遊びの機会が減っていることが影響しているかもしれません。

眼科校医さんより

人工の光は視力に影響します。自然の光が目によいと言われています。視力が下がり始めた時に受診すれば、低下を押さえることもできるので、1.0が見えなくなったら早めに受診するとよいでしょう。



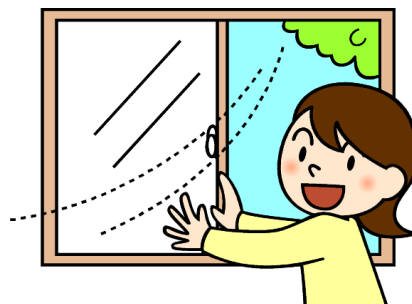
学校の環境について

空気の入れ換えを！

新校舎の暖房は、職員室での集中方式となっており、各教室での調節はできないことにしています。また、新校舎の教室には天窗や換気扇がなく、締め切ったままでいると空気が汚れてしまいます。そこで、学校では、窓を開けて換気をするようにしています。12月からは、2時間目の後の長休み時間に換気を呼びかける放送を流し、意識して換気するようにしています。

薬剤師さんより

教室の空気の検査をしたところ、二酸化炭素がやや高めでした。低学年に比べて高学年の教室の二酸化炭素濃度が高くなる傾向があります。かぜの予防のためにも、換気を心がけて欲しいと思います。

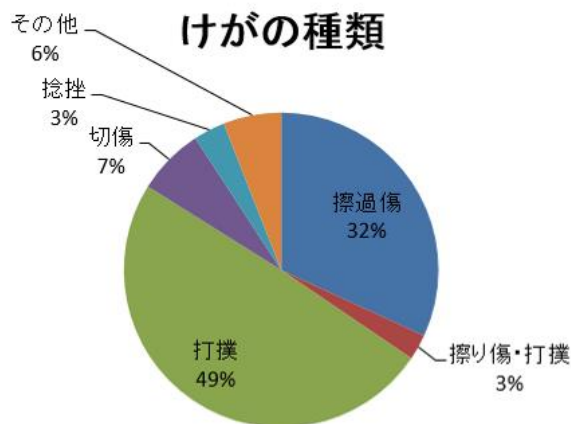
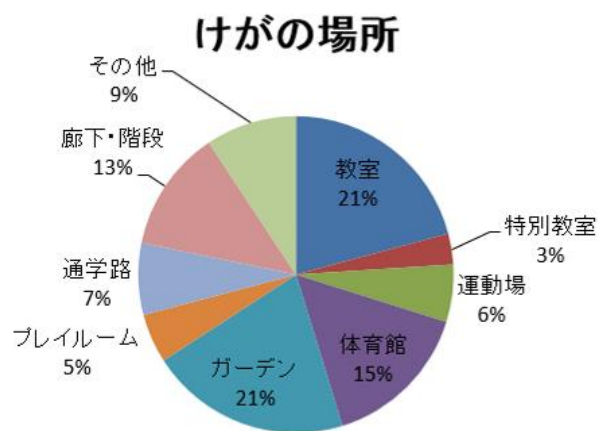


けがの防止について

保健室に来る子は、毎日10人以上います。病気よりも怪我で来る子の方が多いです。今年は、小学校の運動場がなく、外での活動の機会が減ったためか、室内での怪我が多くなっています。そこで怪我予防のためのルール作りや保健指導を行っています。

参加した皆さんからのご意見

怪我などの危機への対処能力を育てることが大事だと思います。遊びの中でも怪我を回避する力をつけられます。これからも怪我をしない体づくりに取り組んで欲しいと思います。



地域学校協働本部始動！

保護者や地域の皆さんにボランティアの募集を呼びかけましたところ、12月12日現在28名の方にボランティア登録をして頂きました。そして地域学校協働本部の活動としてこれまでに縦割り遠足の引率補助や花壇整備、1年生の昔遊びの先生をしていただきました。ボランティアの募集は引き続き行っていますので、ご興味のある方はご連絡ください。

泉小学校 241-8318

